

中国国家版權局を表敬訪問

2023年7月3日

2023年6月29日、CODAは中国・北京を訪れ、中央宣伝部版權管理局(国家版權局)を表敬訪問しました。表敬訪問には、王志成局長をはじめ、胡萍国際事務處處長、張輝執法監督管理處二級調査研究員、符政社会服務處一級主任科員、そして文化観光部文化市場綜合執法監督局の周磊執法協調處副處長がご出席くださいました。

CODAから3年ぶりとなる今回の国家版權局訪問は、王局長の就任以来はじめての表敬となります。

はじめに後藤健郎代表理事から、日々の国家版權局のご支援に謝意を表しました。続いてCODAより、CODAの近年の活動や北京事務所設立以来の中国関連事業の状況説明、そして「劍網行動¹2023」に対する情報提供・提案などを行いました。

また、CODAでは、文化観光部文化市場綜合執法監督局に、これまでに実施していただいた劍網行動や行政取締などの積極的な対応に対する感謝盾を4月に準備しておりましたが、今回の会議の中で、版權局の皆さまの見守る中、贈呈を実現することができました。

最後に国家版權局からは、日中交流イベントのご提案、本年秋に予定されている「2023中国国際版權博覧会」の開催などについてご紹介いただき、双方からの各議題に対しそれぞれ意見交換を行いました。

懇談は予定時間を超えて、さまざまな議題に対し忌憚なく活発な意見が交わされました。

CODAは、国家版權局と今後も継続的な情報共有や関係構築を実施し、現地における日本コンテンツ知的財産権保護のためにますますの連携強化に努めてまいります。

¹ 中国の国家インターネット情報弁公室、国家版權局、公安部、工業・情報化部の4政府機関が共同して実施する特別行動で、インターネット上の著作権保護および権利侵害・海賊版を撲滅するために2005年より開始され、毎年継続して実施されている



(左より) 国家著作権局王志成局長、CODA 後藤健郎代表理事